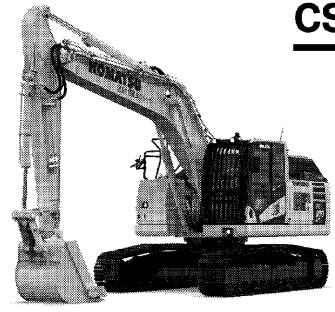


CSPI-EXPO2024 コマツ・EARTHBRAIN 共同出展



屋内ブース
カーボンニュートラルの実現へ。
▶ 電動建機・電動フォークリフトの展示
「ICT 施工 Stage II」、「インフラ分野でのDX」を実現可能に！
▶ Smart Construction®の活用シーンを体感

屋外ブース
油圧オートカブラを装着したPC210による
▶ 遠隔操作アタッチメント脱着実演

製品情報はこちら
コマツHP

KOMATSU Creating value together
ぜひ、お立ち寄りください。 屋内ブース 05-90/09-91 屋外ブース OD-06

特別セミナー 場所：A会場 聴講無料、事前申し込み制

5月22日 (水)	11:00～12:00	国土交通省におけるインフラDXの取り組みについて 国土交通省 大臣官房 技術調査課・参事官 (イノベーション) グループ 課長補佐 大谷 彬
	13:00～14:00	建設現場のデジタルトランスフォーメーションの深化へ コマツ 執行役員 スマートコンストラクション推進本部長/EARTHBRAIN 代表取締役会長 四家千佳史
	14:30～15:30	ドローンによる生産性向上—最新の適用事例と、飛行安全のための法制度 日本UAS産業振興協議会 理事長/東京大学 名誉教授 鈴木 真二
	15:50～16:50	建設DXで勝つ経営戦略と現場管理とは？—誰もが本気になるWin-Win大作戦 建設ITワールド 代表取締役/建設ITジャーナリスト 家入 龍太
5月23日 (木)	11:00～12:00	公共事業等における新技術活用システムについて 国土交通省 大臣官房技術調査課 課長補佐 岡本 由仁
	13:00～14:00	DX時代の新しい建設産業に向けて 立命館大学 総合科学技術研究機構 教授 建山 和由
	14:30～15:30	ドローンの有効利用で変わる建設DX ドローン測量教育研究機構 (DSERO) 代表理事/京都大学 名誉教授 大西 有三
	15:50～16:50	なぜ、昨今建設業界でM&Aが活発になっているのか—M&A活用という成長戦略 日本M&Aセンター 上席執行役員 ダイレクトチャネル部長 久力 創 日本M&Aセンター 東日本ダイレクト1部 (建設業担当) 部長 木佐木 隆志
5月24日 (金)	11:00～12:00	国交省におけるインフラメンテナンスの取組 国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 課長補佐 二宮 建
	13:00～14:00	建設ライフサイクルBIM/CIMデータ活用—IFC・J-LandXMLがめざすもの OCF 理事 浅田 一央
	14:30～15:30	建設DXによる真の生産性向上の実現に向けて—縦割りを脱却した土木・建築の融合 パンフィックコンサルタンツ 国土基盤事業本部 副本部長 兼 河川部 部長 渡邊 武志

このほかB・C会場でも特別セミナーを実施。詳細はcspi-expo.com参照



屋外展示場では多くの建機が見られる(第5回展示会)

展示場ではこうした現場の生産性を高める製品・技術が見られる。45社・団体が2670小機をオフィスから遠隔操作できるシステムが出品される。同システムでは、安全で快適な場所に行きながら、現場作業を行える。また、建機は電動化が進む。エンジンではなく電気を駆動力とし、二酸化炭素(CO2)を排出せず、作業時の騒音を抑え、ドライバーが疲れにくいというメリットもある。

屋外展示場では、建機、アタッチメント、電動工具などの機械が披露される。実機の展示や試乗、遠隔操作のデモンストラクションなどが行われ、実物に触れられる良い機会となっている。そのほか六つの会場でセミナーが開かれる。有識者による特別セミナーや出展社による製品・技術PRセミナーが予定されている。特別セミナーは事前申し込み制。PRセミナーは当日申し込み制で、いずれも聴講無料となっている。

谷鉄也同展実行委員長は「無人化、自動化、省力化の技術が進展している。プロダクトやテクノロジーは日々進化している。ぜひ、この機会を見て欲しい」と呼びかける。

建設DX—進む自動化

建設・測量業界に向けた最先端技術が集まる「建設・測量生産性向上展 (CSPI-EXPO 2024)」が5月22日から24日までの3日間、幕張メッセ (千葉県美浜区) で開かれる。開場は10時～17時 (24日は16時まで)。主催は建設・測量生産性向上展実行委員会。6回目となる今回は、出展社数、小間数、展示面積のいずれも過去最大規模での開催となる。入場には招待券または来場事前登録が必要。詳細は公式サイト (<https://cspi-expo.com/>) へ。

建設・測量生産性向上展

5月22日—24日 / 幕張メッセ



主要な建機・測量メーカーが一堂に集まる (第5回展示会)

展示場ではこうした現場の生産性を高める製品・技術が見られる。45社・団体が2670小機をオフィスから遠隔操作できるシステムが出品される。同システムでは、安全で快適な場所に行きながら、現場作業を行える。また、建機は電動化が進む。エンジンではなく電気を駆動力とし、二酸化炭素(CO2)を排出せず、作業時の騒音を抑え、ドライバーが疲れにくいというメリットもある。

データ見える化、生産性向上

展示場ではこうした現場の生産性を高める製品・技術が見られる。45社・団体が2670小機をオフィスから遠隔操作できるシステムが出品される。同システムでは、安全で快適な場所に行きながら、現場作業を行える。また、建機は電動化が進む。エンジンではなく電気を駆動力とし、二酸化炭素(CO2)を排出せず、作業時の騒音を抑え、ドライバーが疲れにくいというメリットもある。

CSPI-EXPO 建設・測量生産性向上展

~次世代を担う、最先端技術が一堂に~



屋外展示場では建機の試乗もできる (第5回展示会)

無人建機で遠隔・自動施工

建設業界では就業者の高齢化が進み、今後は高齢就業者の大量退職が見込まれる。さらに若年層の入職者が減少しており、人材確保が課題となっている。

その一方で、耐用年数の目安とされる建設後50年が経過したインフラが、急速に増加している。災害が多い日本では、老朽化したインフラを更替し、維持管理して災害を未然に防がなくてはならない。

少ない人数でこうした仕事をこなすには、デジタル技術やデータを活用して生産性を高める必要がある。国土交通省は今年4月、「1ー1ー1」を設定した。施工、データ連携、施工管理の三つのオートメーション化に取り組み、無人建機での自動施工の発展が期待される。

建設現場全体の生産性向上を図る。2040年までに国直轄工事で3割の省力化を目指す。実用場面を広げること、監督検査のリモート化などの発展が期待される。

建機・測量・レンタル 迫力ある実演

出展企業はコマツや日立建機、キヤタビル・ジャパコ、ローベルコ建機、住友建機、クボタ、ヤンマー、タダノといった世界で活躍する大手建設機械メーカーやアタッチメント企業が勢ぞろいする。

トプコンやニコン・トリプルなど測量大手企業も出展する。建設分野ではアクティオ、カナモト、西尾レントオール、ニッケンといった企業による最新の建機、高所作業車などの迫力ある実演が見どころとなる。

加えて大手セネコンが取り組むジョイントベンチャー企業、ドローンを使った測量やインフラ点検、建設工程のものを見える化し、生産性向上を目指すシステム提案なども一斉に集まる。クラウド型建設プロジェクト管理サービスを手がけるアンドパッドの初出展や、コマツが出資し、建設現場のデジタル革命を担うEARTH BRAINといった、新興企業のブースが目玉とされる。

過去最大規模! 出展社455社、2,670ブース、屋内外含め47,000㎡にて開催!

CSPI-EXPO Construction & Survey Productivity Improvement EXPO

第6回 建設・測量生産性向上展 ~次世代を担う、最先端技術が一堂に~

会期: 5月22日(水)・23日(木)・24日(金)
会場: 幕張メッセ

豪華講師陣による特別セミナーも毎日開催

聴講者に土木学会 CPD・全国土木施工管理技士会連合会 CPDS建設コンサルタンツ協会のCPDをそれぞれ付与 ※会場内 CPD・CPDS受付にて必ず申請が必要となります

ご来場の方に土木学会 CPD・全国土木施工管理技士会連合会 CPDSを日毎にそれぞれ付与

※会場内 CPD・CPDS受付にて必ず申請が必要となります

来場が無料になる事前登録はこちら





HYDAC

E-モビリティeKit48:
電動化の開発時間を短縮
エミッションフリーの実現 / 即実装可

CSPI-EXPO フース 03-60
Construction Survey Productivity Improvement EXPO
ハイダックのブースには是非お立ち寄りください!

株式会社 ハイダック

本社営業部 東京都中央区八丁堀 3-25-7
Daiwa八丁堀駅前ビル2階

Tel: 03-3537-3620
Fax: 03-3537-3622
URL: www.hydac.com
E-mail: sales@hydac.co.jp





革新の先駆者。

エコロジーとテクノロジーが融合した
世界初*のフル電動ラフテレーンクレーン登場。
*当社調べ



EVOLT eGR-250N

CSPI-EXPO 2024
屋内・屋外 3つのブースで出展

日程
5月22日(水)・23日(木)・24日(金)

会場
幕張メッセ

当社ブースNo.
12-70 (メイン)、04-60 (サブ)
ODA-08 (屋外)

2023年(第66回)
日刊工業新聞
十大新製品賞
本賞受賞

株式会社 タダノ

本社 香川県高松市新田町甲34番地 TEL.(087)839-5555(代表)
東京オフィス 東京都千代田区神田錦町2丁目2番地1(KANDA SQUARE 18階) TEL.(03)6811-7295

www.tadano.co.jp



CSPI-EXPO 2024 ● レンタルのニッケンブースのご案内

開発商品

ステージ足場を使用せず天井資材取付工事が可能な新商品!



次世代資材運搬&揚重機
スカイテール ディアナ

DX



ONLINE RENTAL
予約 24h
修理 返却

スマホ・タブレット・PCで簡単注文!
オンラインレンタル

当社ブースはこちらです! /

屋内 **09-11** 屋外 **ODA-06**

生産性向上にこだわるレンタルDX
日時:5月23日(木) 11:00~12:00 会場:出展社による製品・技術PRセミナーⅢ
建設現場におけるカーボンニュートラル実現に向けて
日時:5月24日(金) 13:40~14:25 会場:CSPI-EXPO特別セミナーC会場

環境商品



Motion Gateway (CO2排出量可視化デバイス)
バイオディーゼル発電機

下記QRコードから
出展商品一覧を
ご覧いただけます。



他多数出展予定! 皆様のご来場をお待ちしております。

CSPI-EXPO 2024 建設・測量生産性向上展

有力企業の製品・技術

コマツ

コマツはEARTH BRAIN(東京都港区)と共同出展する。電動油圧ショベルや電動フォークリフトのほか、「スマートコンストラクション3Dマシンガイダンス」や「セルロイドター」を装着した機種を展示する。カーボンニュートラル実現への取り組みも紹介。モビリティオフィスによる建設機械向け遠隔操作システムのデモや、スマートコンストラクションの活用シーン、施工者・管理者・経営者の視点でも体感できる。遠隔操作でのアタッチメント脱着も実演する。

タダノ

タダノは今年7月に同社グループに加入したタダノユティリティ(旧長野工業)と共に、屋内外の計3カ所まで6機種を出展する。屋内では、メインブースで脱炭素社会の実現に向けた取り組みの紹介、フル電動製品3モデルの展示を行う。サブブースでは年内発売予定の新型高所作業車を初披露する。屋外では2台の高所作業車を展示し、デモを実施。来場者にタダノのソリューションやテクノロジーを「見て」「体験して」もらえる展示も企画している。

レンタルのニッケン

レンタルのニッケンは2021年にオンラインで受発注できるプラットフォームをリリースした。ユーザーは4万人を突破。今後は顧客の資材管理の負担を軽減するソリューションに発展させる予定だ。

新たに開発した電動走行作業台「スカイナポール」は、上昇したまま走行でき、天井資材などの取り付け工事を効率化する。資材運搬&揚重機「スカイテール Diana」は、乗せる・運ぶ・揚げる・付ける作業を1台でこなせる。これらを併用すれば、資材の運搬・揚重・設置を連続的に実行する。

ハイダック

ハイダックは手動製品のアキウムレーター(蓄圧機)、フィルター、クレーンのほか、カーボンニュートラルなどの市場ニーズに対応した電動化技術製品を新しくラインアップした。

同社グループ会社の独 Inventox 製バッテリー、独 ENGIRO 製モーターやサマルマネーシメントの製品とともに、総合的なシステムインテグレーション(SI)として、eモビリティ市場に各製品を投入していく。ブースでは、今後のeモビリティに対応する新製品を紹介する。

建設現場の未来—見て体験

建設・測量生産性向上展 実行委員長 谷 鉄也



谷 鉄也
建設・測量生産性向上展 実行委員長

このたび「建設・測量生産性向上展(CSPI-EXPO 2024)」を開催するにあたり、業界・測量業界全体の課題解決の場として、年々進化し続けるデジタル庁、経済産業省、国土交通省、環境省からご後援、18の業界団体からご協力いただき、盛大に開催することができ、深く感謝申し上げます。

CSPI-EXPO 2024は、5月22日から24日までの3日間、幕張メッセで開催します。出展455社、展示ブース2670小間、展示面積4万7千平方メートルと、全ての面で過去最大規模となります。建設業などのデモンストレーション会場となり、ここでは普段なかなか見られない、製品・技術・サービスの実演が行われます。実機や実物のデモンストレーションを見ながら、比較検討できるのはこの展示会場だけです。

またセミナー会場では、業界の未来、さまざまな生産性向上につながる事例、昨今注目を集めるアタッチメントに関するセミナーを行います。事前受け付けで満席のセミナーもありますが、当日若干名の受け付けを行います。

関係者一同、皆さまのお越しをお待ちしております。ぜひお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

最先端の製品—実機・実物で実演

ウェブでニュースはいかがですか?



ニューススイッチ
NEWSWITCH

http://newsswitch.jp/

■ ニューススイッチとは?

日刊工業新聞社のニュースをはじめとするコンテンツをもっと新鮮に、親しみやすくお届けするサイトです。少し硬い、難しいニュースをわかりやすく、または詳しく。話題のニュースから、小さいけれどちょっと面白いニュースを幅広い読者へ。そしてニュースを起点に、コミュニティを少しずつ作っていったらと考えています。

■ 独自のテーマ

ニューススイッチ編集部が独自に企画・取材した特集記事をはじめ、新聞とは一味違う切り口でニュースをお伝えします。

■ 記者が記事選定・コメントをプラス

日刊工業新聞の記者がテーマごとに気になる記事を紹介、コメント。記事や取材背景を解説します。

